

# 学問のすすめ

## GIGAスクール構想とは

GIGA スクール構想という言葉をご存じでしょうか。GIGA は「Global and Innovation Gateway for All」(グローバル アンド イノベーション ゲットウェイ フォア オール)の略です。日本語に訳すと「みんなのための国際的、革新的な入口」というような意味になります。全校一斉休校に伴い、我が国のICT(「Information and Communication Technology《情報通信技術》」)の遅れが喫緊の課題であることがわかりました。そこで、文部科学省は『1人1台端末は令和の学びの「スタンダード」』とし、早急にICTの整備を行っています。

“1人1台”を活用して、教科の学びを深める。教科の学びの本質に迫る。

### 国語

書く過程を記録し、  
よりよい文章作成に役立てる

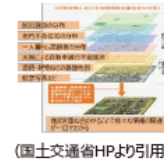
- ・文書作成ソフトで文章を書き、コメント機能等を用いて助言しあう
- ・文章作成ソフトの校閲機能を用いて推敲し、データを共有する



### 社会

国内外のデータを加工して可視化したり、  
地図情報に統合したりして、深く分析する

- ・各自で収集したデータや地図を重ね合わせ、情報を読み取る
- ・分析した情報を、プレゼンソフトで、わかりやすく加工して発表

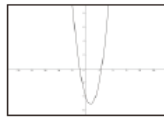


(国土交通省HPより引用)

### 算数・数学

関数や図形などの変化の様子を可視化して、  
繰り返し試行錯誤する

- ・画面上に表示した二次関数のグラフについて、式の値を変化させて動かしながら、二次関数の特徴を考察する
- ・正多角形の基本的な性質をもとに、プログラミングを通して正多角形の作図を行う



### 理科

観察、実験を行い、  
動画等を使ってより深く分析・考察する

- ・観察、実験を動画等で記録することで、現象を科学的に分析し、考察を深める
- ・観察、実験のレポートやプレゼンテーション資料などを、写真やグラフを挿入するなどして、一人一人が主体的に作成する



タブレットを見ながら実験を振り返り

### 外国語

海外とつながる「本物のコミュニケーション」により、発信力を高める

- ・一人一人が海外の子供とつながり、英語で交流・議論を行う
- ・ライティングの自動添削機能やスピーキングの音声認識機能を使い、アウトプットの質と量を大幅に高める



文部科学省のホームページ(リーフレット)  
GIGAスクール構想の実現(PDF)より

上記はGIGAスクール構想の目的やめあてをわかりやすく説明したものです。本校でもタブレット端末の保管用の棚が設置され、校内LANの整備も完了しました。あとはタブレットの納入を待つばかりです。端末はGoogle社の「Google Chrome」が納入される予定です。今後、学校でも職員研修をして、子供たちが授業等で効果的に活用できるように準備してまいります。

ICTが「いつでも ちょっと 使える」ようにしていきたいと思っております。

詳しくは、文部科学省ホームページ内「GIGA スクール構想の実現について」  
(下記URL)をご参照ください。

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/other/index\\_00001.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/other/index_00001.htm)



設置済みの校内LANのルーター(上)とタブレット端末保管用棚